

海外展開成功 人材確保が鍵

総合事務局がセミナー

沖縄総合事務局は12日、「中小企業等の海外展開事例紹介セミナー」を那覇市の那覇第2地方合同庁舎で開催した。海外に進出する県内企業の代表者4人が登壇し写真。人的ネットワークの構築や優秀な現地コー



ディネーターの確保など、「人材」が海外ビジネスでの成功の鍵を握ると強調した。パネリストには天久進OCC社長、坪井巖トリム社長、大嶺光雄ワイズグローバルビジョン会長、二宮大朗アンリッシュ食品工業社長らが登壇した。

海外展開の秘訣を問われた大嶺会長は「台湾には結構な拠点と人的ネットワークがある。台湾とのつながりを大切にすれば、その先は容易に広がる」と述べ、ネットワーク構築の重要性を強調した。

坪井社長は海外企業と円滑に取引を進めるため「商売の感覚が分かり合える現地に根差した日本人（コーディネーター）とどう出会うかが重要だ」と話した。